

マスコミ各位

令和6年8月9日（金）

沖縄県保健医療介護部感染症対策課 感染症予防班

担当：加藤、仁平

電話：098-866-2013

インフルエンザの流行状況について ～インフルエンザ注意報発令～

1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2024年第31週（7月29日～8月4日）に定点当たり11.55人（定点医療機関55カ所、報告数635人）となり、インフルエンザ注意報の発令基準値である10人を超えましたので、インフルエンザ注意報を発令します。夏季の注意報発令は、2023年9月に続き2年連続となります。

今後、更なる流行の拡大を抑えるため、マスコミの皆様には新型コロナウイルス感染症同様に、「手洗い」「咳エチケット」「換気」等の感染予防策の県民への周知について、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内の55定点医療機関（小児科定点:31、内科定点:24）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県の今シーズンにおける冬の流行では、2023年第51週（12月18～24日）にインフルエンザ注意報、2024年第3週（1月15～21日）にインフルエンザ警報が発令され、第13週（3月25～31日）にインフルエンザ警報が解除されて以降は低く推移していましたが、第25週（6月17～23日）以降は増加傾向となり第31週に注意報レベルまで増加しています。

第31週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が88.0%、B型が0.8%となっており、年齢別では、1～4歳が146人（23.0%）と最も多く、次いで5～9歳143人（22.5%）、60歳以上91人（14.3%）の順となっています。

第31週における保健所別の定点当たり患者報告数は、南部保健所が15.93人で最も多く、次いで中部保健所12.94人、那覇市保健所12.83人、北部保健所5.40人、八重山保健所1.67人、宮古保健所1.50人の順となっています。南部保健所、中部保健所及び那覇市保健所で定点当たり報告数10人を超えています。

第31週の7月29日～8月2日の5日間において、学級閉鎖等の措置が実施された施設はありません。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	25 週 6/17~6/23	26 週 6/24~6/30	27 週 7/1~7/7	28 週 7/8~7/14	29 週 7/15~7/21	30 週 7/22~7/28	31 週 7/29~8/4
県	患者数	74	153	206	335	431	521	635
	定点当	1.40	2.89	3.89	6.32	8.13	9.83	11.55
	流行 レベル							注意報
保健所	北部	0.00	0.60	0.80	6.20	5.80	5.80	5.40
	中部	2.13	4.87	6.07	8.73	9.93	12.80	12.94
	南部	1.14	2.57	3.71	6.07	10.64	12.79	15.93
	宮古	0.00	0.50	0.25	0.50	0.25	2.75	1.50
	八重山	3.67	2.67	3.00	0.33	2.67	1.67	1.67
	那覇市	1.25	2.58	4.08	7.08	7.92	8.75	12.83
全国	患者数	809	966	1,395	1,648	1,843	1,925	集計中
	定点当	0.16	0.20	0.28	0.33	0.37	0.39	集計中

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

- 流行注意報 : 定点当たり 10 人以上
- 流行警報 : 定点当たり 30 人以上
- 警報終息 : 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	25 週※ 6/17~6/23	26 週 6/24~6/30	27 週 7/1~7/7	28 週 7/8~7/14	29 週 7/15~7/21	30 週 7/22~7/28	31 週 7/29~8/4
A 型	59	134	170	297	372	469	559
B 型	5	4	5	2	2	0	5
不明	11	15	31	36	57	52	71

※A 型と B 型の同時感染 1 名

県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (7/29~8/2 【第 31 週の月曜日~金曜日】)

第 31 週に報告はありません

表 3 : 県内の年齢階級別報告数 (第 31 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	7	146	143	45	22	32	39	57	53	91	635
(%)	(1.1)	(23.0)	(22.5)	(7.1)	(3.5)	(5.0)	(6.1)	(9.0)	(8.3)	(14.3)	(100)

3 県民の皆様へのお願い

○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 暑い日が続きますが、自宅や事務所等の室内の「換気」をしましょう。車内の換気も忘れずに。
- ⑤ 医療機関や高齢者施設を訪れる際は、症状がない場合でも「マスク」の着用に協力してください。

○体調不良時には

- ① かかりつけ医にまず相談し、事前予約の上受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
受診医療機関に迷う場合は発熱コールセンター（098-866-2129）にご相談下さい。（24時間対応）
- ② 会社や学校を休み、自宅等で安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ **高齢者の患者報告数が増えています。**高齢者の方と会う際は、特に体調に応じた感染対策をしましょう。

○インフルエンザと診断されたら

- ① 学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」出席停止期間となります。
- ② 事業所等においては、インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006388.html>

沖縄県感染症対策課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチン」

<https://www.pref.okinawa.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006385/1006389.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>